

## 奈良医大附属病院消化器内科・消化器外科を受診された患者さまへ

当科では下記の臨床研究を実施しております。  
 本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記にお問い合わせ下さい。

研究課題名	EUS-FNA で採取した液状検体を用いた KRAS 遺伝子検査の膵臓癌診断への有用性の検討
研究責任者	畠山金太（病理部・病理診断学講座 准教授）
共同研究者	美登路 昭（消化器内分泌代謝内科・准教授） 庄 雅之（消化器総合外科・教授）
本研究の目的	残余液状検体より KRAS 遺伝子検査を行い、KRAS 変異の有無・種類と病理診断を比較し、補助診断としての遺伝子変異検査の可能性を検討します。
該当期間	2016 年 5 月 1 日～2017 年 4 月 30 日
対象となる患者さま	上記期間内に奈良医大附属病院にてEUS-FNA検査を受けた患者さま
取り扱うデータ	年齢、性別、画像所見、臨床・病理診断、KRAS遺伝子変異検査結果
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	相談窓口：病理診断学講座 担当者：畠山 金太（准教授） 電話：0744-22-3051 E mail：kpathol@naramed-u.ac.jp